

子どものための連続ワークショップ

# あたらしい オンガクを作ろう ～ 君も作曲家だ! ～

参加無料!

- 第1回目  
「楽器の秘密を探ろう」  
1/9(土) 13:30～15:30
- 第2回目  
「あたらしい楽器を作ろう」  
1/23(土) 13:00～16:30
- 第3回目  
「あたらしいオンガクを作ろう」  
2/6(土) 10:00～15:00

- 対象  
小・中学生とその保護者
- 場所  
愛知芸術文化センター内  
(愛知県芸術劇場 中リハーサル室他)

- 講師  
板倉ひろみ(作曲家)  
遠藤秀安(作曲家)

あいち  
トリエンナーレ  
2010

あいちトリエンナーレ2010では、教育普及活動の一環として、子どもたちが参加体験できる教育プログラム『キッズトリエンナーレ』を開催します。『キッズトリエンナーレ』では、愛知芸術文化センター内に、子どもたちがいつ訪れても自由な制作ができる創作の場を設け、そこでアーティストによるワークショップなど様々なプログラムを実施します。今回、その『キッズトリエンナーレ』のイベントとして、「音」をテーマにした3回連続のワークショップを開催します。様々な楽器の音の出るしくみを探り、楽器を制作・演奏し、曲を作ることによって、音に対する感性を磨き、創作する喜びを感じてみてください。

第1回目

「楽器の秘密を探ろう」

日時：1月9日(土) 13:30～15:30

場所：愛知県芸術劇場 中リハーサル室

弦楽器や管楽器などの様々な楽器の演奏を聴きながら、音の出るしくみを探ります。

第2回目

「あたらしい楽器を作ろう」

日時：1月23日(土) 13:00～16:30

場所：愛知芸術文化センター2階 フォーラムII

身の回りにあるいろいろなものを使って楽器を作ります。その楽器を使って美術館の作品のイメージを音にします。

第3回目

「あたらしいオンガクを作ろう」

日時：2月6日(土) 10:00～15:00  
※途中1時間の昼食休憩があります。

場所：愛知県芸術劇場 大リハーサル室

偶然ならんだ音を使って曲を作ります。できた曲をプロに演奏してもらったり、自分で演奏したりします。

対象：小・中学生とその保護者

定員：50名

参加費：無料

講師：板倉ひろみ・遠藤秀安

演奏協力：愛知室内オーケストラ 団員

ヴァイオリン：新谷歌・平光真彌

オーボエ：須田聡子・新田祐子

トロンボーン：杉浦順三

《講師プロフィール》

板倉ひろみ(作曲家)

愛知県立芸術大学卒業。パリ・エコール・ノルマル音楽院、ストラスブール国立地方音楽院にてディプロム取得。コルテミア市国際音楽コンクール第3位、JFC作曲賞コンクール入選等。愛知県立芸術大学、光ヶ丘女子高等学校非常勤講師。



遠藤秀安(作曲家)

愛知県立大学国文学科卒業後、保育士、学童保育指導員を経て、愛知県立芸術大学卒業。1999年「マンドリンオーケストラの為の『頼(らん)』」にて第6回マンドリン合奏曲作曲コンクール第1位受賞。愛知県立芸術大学非常勤講師。



《申し込み方法》

「はがき」か「FAX」に、①～④の必要事項をご記入のうえ、下記宛先までお申し込みください。

- ① 参加者氏名(ふりがな)と人数
- ② 年齢(学年)
- ③ 住所
- ④ TELまたはFAX

※3回の連続講座のため、できるだけ全ての回に参加されることをお勧めしますが、いずれかの回にのみ参加の場合は、ご希望の回を明記してください。

※申し込み多数の場合は抽選とし、結果をお知らせします。

※申し込み締め切り → 1月5日(火) 必着

◆お問い合わせ先  
あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 TEL 052-971-6113

あて先

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局  
「音楽ワークショップ」

FAX: 052-971-6115

あいちトリエンナーレとは、3年ごとに定期的に開催する国際芸術祭です。「都市の祝祭 Arts and Cities」というテーマのもと、2010年8月21日(土)から10月31日(日)まで、愛知芸術文化センターを主会場に開催します。現代美術作品の展示や舞台芸術の公演によって、世界の最先端の動向を紹介するとともに、わくわくするような高揚感のある雰囲気演出します。愛知・名古屋の文化のシンボルとして皆様に親しまれるようなトリエンナーレになることを目指しています。

公式ホームページ <http://aichitriennale.jp/>

